ＪＦ戦略セミナー・新年賀詞交歓会

令和７年 **１** 月 **１６** 日 木

開　場 13:30
戦略セミナー　１４：００～１７：３０
新年賀詞交歓会　１８：００～２０：００

会　場
ANA インターコンチネンタルホテル東京
地下１階「プロミネンス」（裏面地図参照）

ご案内

協会は 1974 年に設立し、会員の皆様に支えられ、創立 50 周年を迎えました。
ますます高まる期待と責任を重く自覚し、社会の喜びや活力を担いながら、気持ちを新たにさまざまな社会課題や事業に取り組み、進化を続けてまいります。
新年には外食産業が取るべき１年の戦略を考える「JF 戦略セミナー」を開催いたします。
「新年賀詞交歓会」と併せて、皆様方の積極的なご参加をお待ちしております。

一般社団法人日本フードサービス協会
会　長　　久志本　京子

JF 戦略セミナープログラム

第１部＜講演＞ 14：00～15：30

山本　高史 氏「コトバがタイヘンだ!」

関西大学 社会学部教授 / クリエーティブディレクター・コピーライター

1985 年大阪大学文学部卒業後、㈱電通に入社。2006 年に電通退社後、㈱コトバを設立。日本航空「明日の空へ、日本の翼」、オリンパス「ココロとカラダ、にんげんのぜんぶ」、三井住友海上「未来は、希望と不安で、できている。」など数多くの広告制作に携わる。「TCC 最高賞」、「クリエイター・オブ・ザ・イヤー特別賞」、最新の「日経広告賞大賞」など日本を代表するコピーライターとして多くの賞を受賞。
ＪＦ創立 50 周年記念式典で発表された「ＪＦ宣言」では業界が担う役割や使命を多角的な視点で捉え、言葉で体現した。
著書に「案本」(インプレスジャパン)、「伝える本。」(ダイヤモンド社)、「リトル」（PHP 研究所）、「ここから。」（KK ベストセラーズ）、「伝わるしくみ」（マガジンハウス）、「広告をナメたらアカンよ。」（宣伝会議）。
ますます難しさを増す「言葉」の扱い。その実情から取り組みまでお話し頂きます。

第２部＜新春パネルディスカッション＞ 15:40～17：30

木下　孝治 氏
(株)エムアンドケイ
代表取締役

一級建築士の国家資格を持ち、1978 年に㈱木下建築デザイン 社長に就任。異業種交流会で回転寿司に興味を持ち飲食業界に進出。1999 年に㈱エムアンドケイを創業。
「自分が食べたいもの、家族に食べさせたいもの」を基準に厳選した鮮魚や食材、建築士としての拘りを尽くした雅やかな店舗デザイン、加賀文化をリスペクトした九谷焼の器や加賀友禅模様の壁面等、従来とは異なる高級グルメ回転寿司スタイルで人気を博す。2011 年日本回転寿司協会発足・初代会長。
「金沢まいもん寿司」をはじめ寿司店・和食店・とんかつ店や製造工場などを、国内外にグループ会社計 45 拠点を展開している。

佐々野　諸延 氏
(株)リンガーハット
代表取締役社長 兼 CEO

大学卒業後㈱リンガーハット入社。営業・生産・管理部門の改善に取り組み、執行役員、取締役を経て、2019 年代表取締役社長就任。
社員が役職、部署隔てなく積極的に業務改善を提案できる「みらい座談会」、外国人採用・教育の強化、エルダー研修など、
多様な人財が活躍できるダイバーシティを推進し、スピード感のある経営に力を注いでいる。
現在、主力ブランド「長崎ちゃんぽんリンガーハット」のほか、「とんかつ濵かつ」など 650 店舗以上を全国に展開している。

角田　淳 氏
(株)ゴンチャ ジャパン
代表取締役社長

東京生まれ、ブラジル・神奈川育ち。アメリカの大学を卒業後、大手自動車メーカーに勤務。後に独立し、約 10 年に亘り、スポーツや音楽イベントの企画運営・マーケティングに携わる。2010 年日本サブウェイ(合)に入社。マーケティング・経営企画等を経て、2016 年同社社長に就任。2021 年㈱ゴンチャ ジャパン代表取締役社長に就任。セルフオーダーKIOSK やモバイルオーダー導入でデジタルシフトへの注力、売上に繋がる顧客&従業員ロイヤルティ（推奨度）に着目したプロジェクト『Happiness Project』の発足など、おしゃべり歓迎のティーカフェブランドとして年間来客数 3000 万人超えの成長を導く。

司 会

立原　繁 氏
東海大学
観光学部 教授

1988 年東海大学大学院経済学研究科博士課程単位取得。その後、東海大学政治経済学部助手、専任講師、助教授、教授を経て、2010 年の東海大学観光学部設立に関わり、同年より同学部教授（現職）。
日本フードサービス学会の理事、副会長を歴任し、2020 年に会長に就任（現職）。日本フードサービス協会(JF)との連携を推進し、外食産業に関わる研究領域に力を注ぐ。
著書に「現代フードサービス論(創成社共著)」、「ソーシャルビジネスのイノベーション(同文舘出版 共著)」などがある。